Daiwa House
大和ハウスグループ

熱中症対策シンポジウム2023
建設現場における取組事例・課題

2023年07月19日

大和ハウス工業株式会社
安全部　　嶋田

ECO FIRST
エコ・ファースト企業
環境大臣認定
We Build ECO
Daiwa House Group

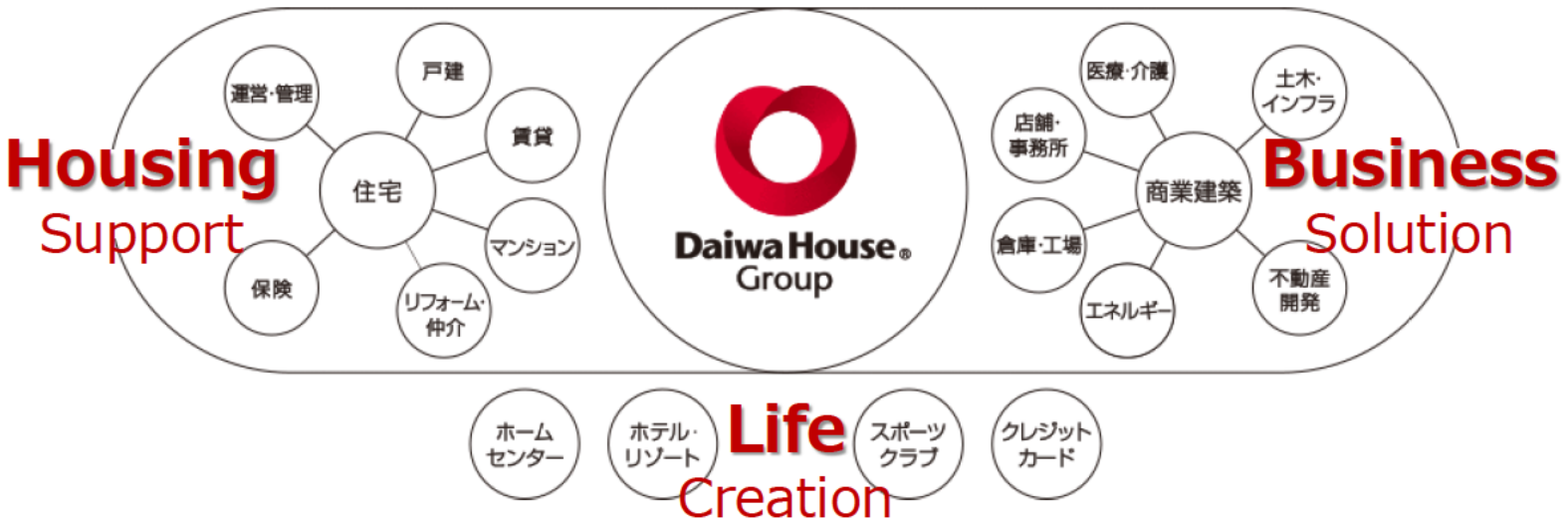
Daiwa House

本日のアジェンダ

1．大和ハウスグループの会社概要
2．業種別熱中症の死傷者数
3．建設現場特有の熱中症課題
4．課題に対する当社の取組み
　環境・設備面の取組み
　　・当社の取組み状況　大規模建設現場編
　　・当社の取組み状況　小・中規模建設現場編
　個人の取組み
　　・空調服・購入支援
　　・日常の健康管理　健康KY活動
5．まとめ

© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

人・街・暮らしの価値共創グループ



DATA （連結）

創　業	1955年4月5日
従業員数※1	49,768名 ※正社員のみ
グループ※1	488社 （国内191社＋海外297社/25ヵ国）
売上高※2	4兆9,081 億円
営業利益※2	4,653億円
GHG排出量※2	36.9万 t-CO_2（スコープ1+2）

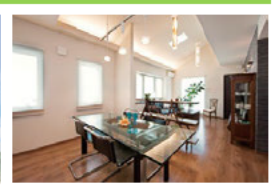
※1.2023年3月末現在　※2.2023年3月期

Housing


戸建住宅


賃貸住宅


マンション


住宅ストック

Business


ロードサイド店舗


商業施設


物流施設


環境エネルギー

Life


都市型ホテル

© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

気候変動の緩和と適応

気候変化に起因する悪影響に備え、リスクを最小限に抑える「気候変動の適応策」を推進

緩和
温室効果ガスの排出量を減らす

適応
温暖化による悪影響に備える

	緩和	適応
自社活動	・GHG排出量削減 ・再エネ利用拡大	・生産・施工現場における熱中症対策の徹底 ・自社施設、運営施設における気象災害リスクの低減
調達	・主要サプライヤーにおけるSBTレベルの温室効果ガス削減目標設定	・気象災害に備えたサプライチェーンの強靭化
商品・サービス	・ZEH・ZEBの販売推進	・気象災害に備えた商品・社内基準の開発

© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

気候変動適応の概要

環境行動計画「エンドレスグリーンプログラム2026」より、当社グループ全体で
事業活動、調達、商品・サービスの各段階における、熱中症、洪水リスクを中心に取り組みを開始。



図 2.1 気候変動による企業の事業活動への影響

出典：民間企業の気候変動適応ガイド

取り組みの柱

1．自社活動
①生産・施工現場における熱中症対策の徹底
②自社施設・運営施設における気象災害リスクの低減

2．調達
③気象災害に備えたサプライチェーンの強靭化

3．商品・サービス
④気象災害に備えた商品・社内基準の開発

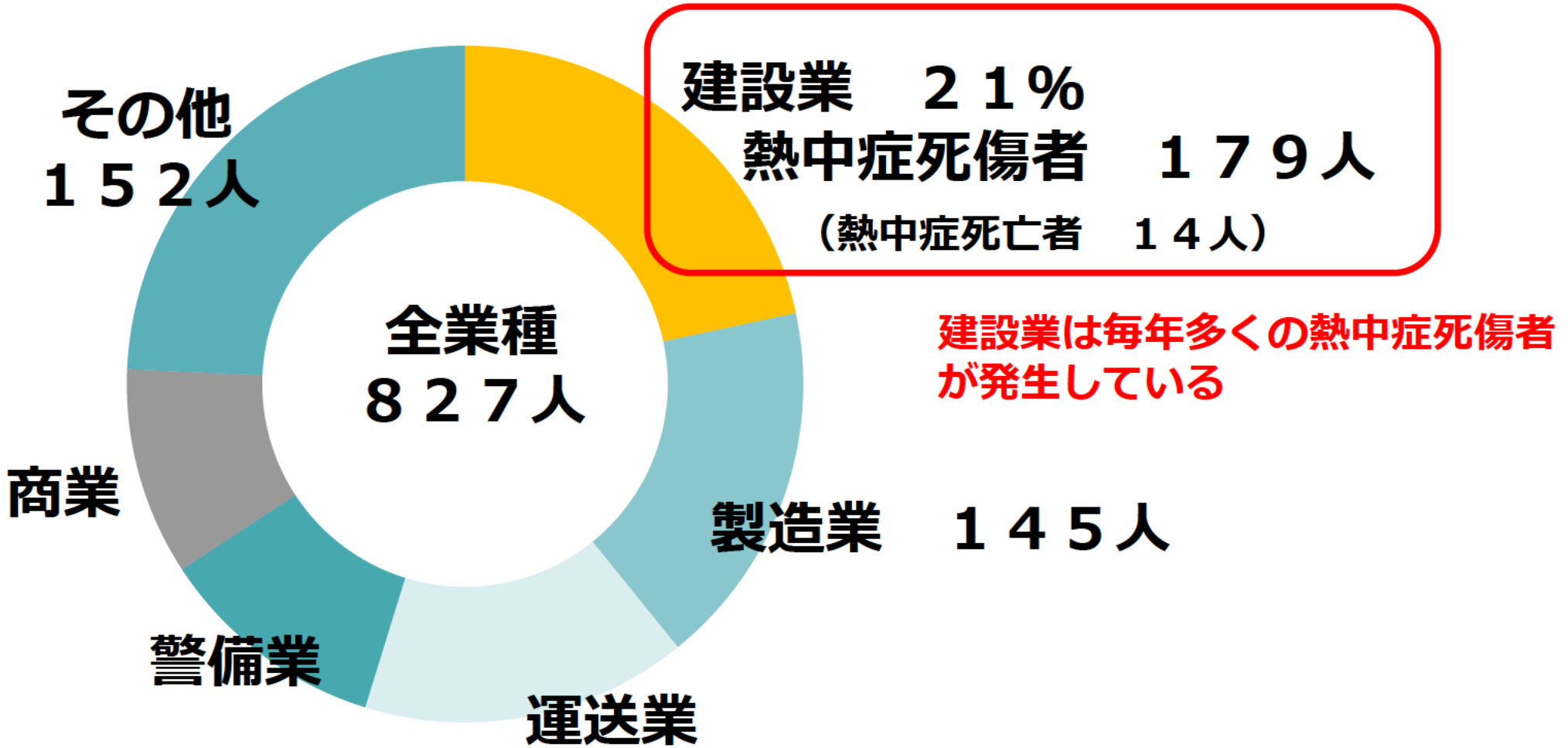
7
水リスクの
“チャレンジ・ゼロ”
2030年

2030年までに、住宅・建築関連事業において、サプライチェーン上の水リスク評価を完了。自社の全拠点とリスクの大きいサプライヤー拠点において対応を完了。

© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

Ｒ４年　業種別熱中症の死傷者数

熱中症による死傷者数の業種別



出典：令和４年 職場における熱中症による死傷災害の発生状況（確定値）

© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

建設現場特有の熱中症課題

作業環境

■作業場所が屋外である
外気温が高く、直射日光にさらされている

■高負荷の作業である
重量物を扱う作業、高所への階段移動など、運動負荷の高く、疲労が蓄積しやすい仕事である

仮設の環境整備

■工事期間中に変化し続ける
工事期間中は、現場に合わせた最適な休憩所などの衛生設備を更新していく必要がある
休憩所の場所を工事の内容に合わせて変更したり、現場入場人数によっても計画をたてて
最適な職場環境にすることが必要

混在作業現場

■建設現場は元請け企業のもと、工種毎に多くの下請事業が同一の建設現場で仕事を行う
さまざまな作業員が入れ替わり現場に入場するため、監督者（事業主・職長・現場所長）が
一人一人の体調、健康を管理することが難しい

© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

建設現場の熱中症対策

■厚生労働省　提言

STOP！熱中症
クールワークキャンペーン

キャンペーン期間中に実施すべきこと

□ 暑さ指数の低減	準備期間に検討した設備対策を実施
□ 休憩場所の整備	準備期間に検討した休憩場所を設置
□ 服装	準備期間に検討した服装を着用
□ 作業時間の短縮	作業計画に基づき、暑さ指数に応じた休憩、作業中止
□ 暑熱順化への対応	7日以上かけて熱へのばく露時間を次第に延長 ※新規入職者や休み明け労働者に注意
□ 水分・塩分の摂取	水分と塩分を定期的に摂取
□ プレクーリング	作業開始前や休憩時間中に深部体温を低減
□ 健康診断結果に基づく対応	次の疾病を持った方には医師等の意見を踏まえ配慮 ①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢
□ 日常の健康管理	当日の朝食の未摂取、睡眠不足、前日の多量の飲酒が熱中症の発症に影響を与えることを指導し、作業開始前に確認
□ 作業中の労働者の健康状態の確認	巡視を頻繁に行い声をかける、労働者にお互いの健康状態を留意するよう指導
□ **異常時の措置**	**少しでも本人や周りが異変を感じたら、必ず一旦作業を離れ、病院に搬送する（症状に応じて救急隊を要請）などを措置** **※全身を濡らして送風することなどにより体温を低減** **※一人きりにしない**

■建設現場での取組み

環境・設備対策

◆暑さ指数の低減
- WBGT値測定
- 作業場所に扇風機・スポットクーラーを設置

◆休憩場所の整備
- 建設規模に合った休憩所の整備

◆水分・塩分の摂取

◆プレクーリング

個人への対策

◆服装
- 空調服着用→効果的な支援

◆日常の健康管理
- 健康KY（体調・睡眠・食欲）の取組み

© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

大和ハウス工業の取組み

環境・設備対策

◆暑さ指数の低減

◆休憩場所の整備

◆水分・塩分の摂取

◆プレクーリング

個人への対策

◆服装

◆日常の健康管理

© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

暑さ指数の低減　大型現場

環境設備対策

■ **作業場所**や喫煙所など**各所にスポットクーラーや扇風機を設置**
■ **警備員用のスポットクーラー**を設置
■ 喫煙所も扇風機を設置し風通しを確保





© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

休憩所整備　大型現場

環境設備対策

■建設中の建物の躯体が出来た**地下スペースを休憩所として利用**
■**工程によって、休憩所の場所や規模を変更**しながら休憩所を確保
■休憩所には、製氷機、冷水器、自動販売機を設置し作業員が休憩しやすい環境を整えている





© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

水分塩分の摂取・プレクーリング　大型現場

環境設備対策

Daiwa House

■休憩所に設置している自動販売機の一部の**熱中症対策品（水・麦茶・スポーツドリンク）を５０円で提供（差額は元請け負担）**
■塩飴やOS-1，アイススラリーなどを休憩所に常備
■作業開始前の**プレクーリング**を行える環境を整備





５０円で購入可





© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

現場所長の取組み　大型現場

Q建設現場での熱中症対策はどのようなことを行っていますか？
　またどのようなことを工夫していますか？



A.空調服着用推進
　熱中症対策品の推奨

© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

環境設備対策　中規模現場

■ **WBGT**や風速がみえるWEATHERYを活用し、早期の熱中症防止に役立てている
■ **熱中症予防に対する周知活動**
■ 作業場所だけではなく、階段・通路に扇風機を稼働させ**荷運び時の負荷を軽減**



WEATHERY



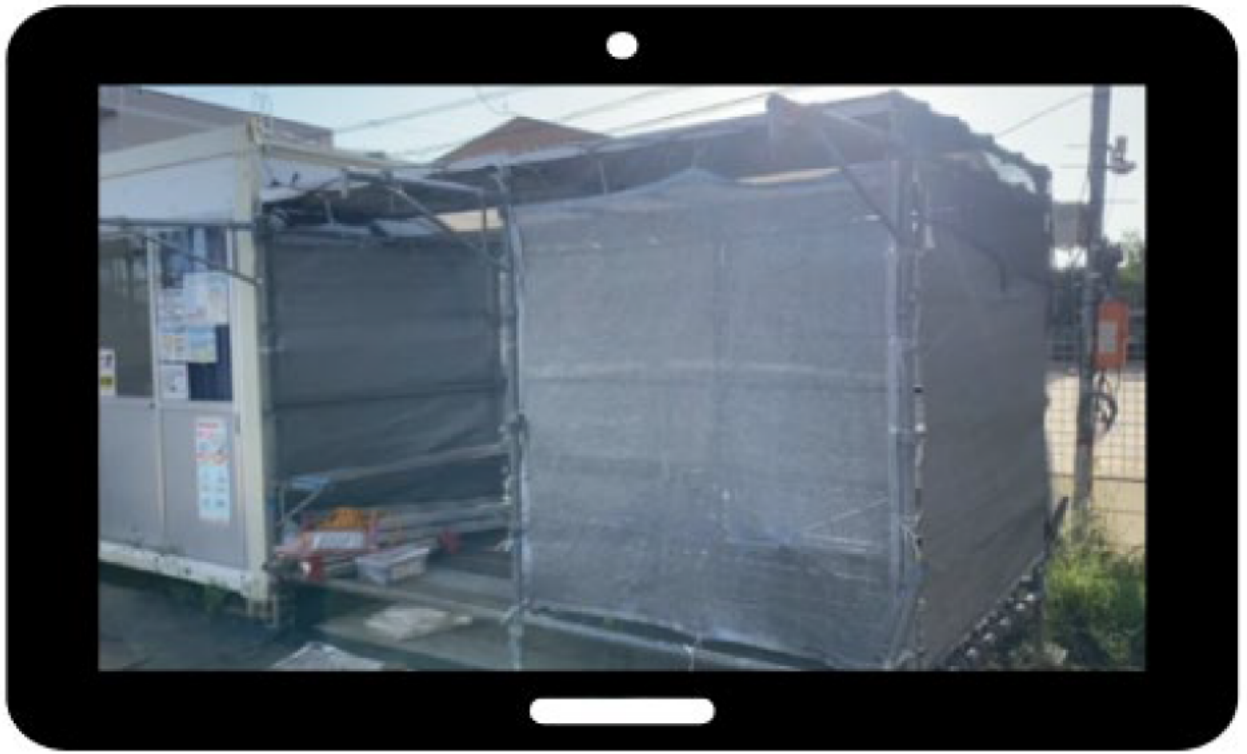


© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

環境設備対策　小規模現場

■休憩スペースの屋根面や壁面に遮光ネットを活用し、建設現場の環境を整備！
■小規模現場にも休憩所を整備して作業員を熱中症から守る取組みを実施!
■遮光ネットは遮光率７５%、軽量で扱いやすく現場の環境に合わせた設置が可能である
■施工業者様向けのカタログに掲載し、全国的に使用





© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

作業員向け熱中症対策品購入補助実施

■協力会社に新規に入社する技能者を優先して空調服の購入を推進
■当社と協力会連合会共同で熱中症対策品合計約４０００万購入補助
■購入補助対象品
（１）「ベストタイプ空調服＆熱中症対策ウォッチセット」（各商品２０，０００円補助）購入者負担2，０００円
（２）「長袖タイプ空調服他」（各商品２０，０００円補助）
（３）「個人冷却器」（各商品３０，０００円補助）
（４）「冷却涼感グッズ」（各商品８，０００円補助）
（５）「経口補水飲料」（各商品８，０００円補助）

ベストタイプ空調服



ネイビー

熱中症対策ウォッチ



長袖タイプ空調服



個人冷却器



冷却涼感グッズ



© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

日常の健康管理　健康KY活動

個人への対策

Daiwa House



健康ＫＹ

睡眠、食欲、体調に関する3つの問いかけを、
職長から各作業員に毎日繰り返し行い、
日々の体調の変化を把握する取り組み

職長による問いかけ

日頃の健康状態をしっかり把握！



1．よく眠れたか？ — 睡眠

2．おいしく食べたか？ — 食欲

3．体調はよいか？ — 体調

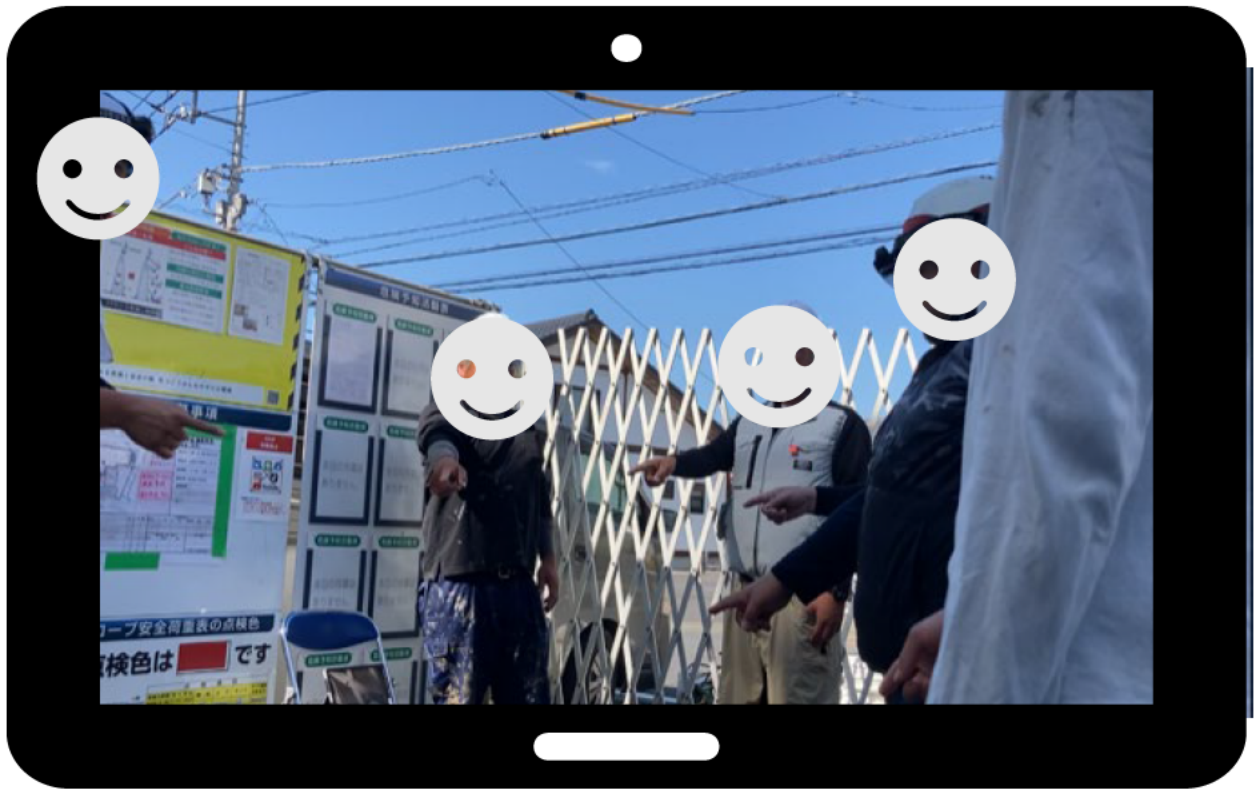
© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

健康KYの取組み

個人への対策

■夏季安全施工サイクルにて、水分補給を１時間に１回以上取ることを定めている
■**朝礼時に健康確認を実施**
作業開始前、また休憩時には体調チェックを行うことを推奨している





© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

建設現場の取組みと課題のまとめ

■建設現場では現場の規模に合わせた熱中症対策を実施している

■環境設備面の熱中症対策・個人対策双方行うことが重要

■現場所長・作業員の熱中症予防知識と意識を高めること

数年前と比較すると
現場の対策や作業員の意識は大きく変化している

**建設現場がより働きやすい職場環境となるよう、
今後も熱中症対策を進めていく**

© 2023 Daiwa House Industry Co., Ltd. All rights reserved

Daiwa House®
大和ハウスグループ

ありがとうございました。

www.daiwahouse.co.jp